

マネジメントデザイン論 I アンケート①120622

<疑問> 1

どうして米国がこんな状況となっても新規原発増設を進めるのか。	経済をどのよう に発展させたか。	どうしてまだ他国が脱 原発できていないのか。	米国はなぜ原子力開 発を進めているか？	なぜ日本は、状況把握 ができていないのか。	最後に出てきた「米国 の核の傘」という言葉 が、「脱原発」と相反す る世論矛盾とあるが、 これは必要なのか？
もし日本で脱原発した場合、代替エネルギー はどのようなものになるのか。そして、それで しっかりと電力をまかなうことはできるのか。	ドイツが脱原発に踏み込め たのは努力の蓄積だとある が、努力の内容が知りたい。	一つの物事を理解してそこにはまだ謎が残っているため 疑問に思い、そしてその謎を自分の意見や相手の意見 に反論して答えが見つかる。自分はそう解釈しました。			
なぜ日本の政府は他の人 の話を聞かないのか？	ドイツができたことは日本にもできないのか。 日本でもドイツと同じように脱原発は可能か。	ヨーロッパ、アメリカの経済 は下がっていく一方なのか。	なぜ日本は脱原発 にしないのか？	日米原子力共同体とも呼ぶべき現 実の重みは何なのか分からない。	
本当にアジア中 心になるのか？	あまりにも中国に頼り切った経済ヘシ フトしてしまうのは危険ではないか	日本人は何を見て脱原発を叫んでいるのか？脱原発 の意味を本当に理解できているのか疑問に思った。	なぜドイツが脱原発に 踏み込めたのか？	なぜ今アジアを学ぶ のか？他国は関係な いのか？(EUなど)	
原発推進の理由として、自国ではなく周囲の世界的構図について触れているが、なぜ このような事故が起きたのに視点が全く違う所なのか。「日米原子力共同体」は、原子 力の問題ではなく外交の問題から原発推進を言っていると感じた。目を向けるべき点 が疑問。個人を重視しているというより三井物産の立場が残っている気がする。			今の日本は何をやっているのか。中国、アジアと見本 とする国はたくさんあるのに、なぜ縮こまっているのか。		GDPの増加は止 まること減ること はないのか。
なぜ今、米国が「原発」を推しているのか。	行かねばならない装置とは何なのか分からない。	日本のエネルギー関係での役割。	アジアダイナミズムはそんなに大 きな影響をおよぼしている？		
アジアダイナミズムである大中華圏 と日本。日本海物流において、どの ような取引をすればよいのだろうか。	エネルギーに困っているが、最近 日本の近くの海底で発見された石 油をなぜ掘らないのか疑問だった。	原発はあまりにもリ スクが高すぎるので はないかと思った。	脱原発の相反する世論矛 盾をどう説明するのか？	装置をもっと詳しく説明してほしい。	
中国人が観光客として増えている が、いつか中国の経済が悪くなり 中国人の環境客が減るのでは。	なぜ「アジア」というとシンガポ ール以外は日本より南の話が出て こないのはなぜだろうか？	エラスムス構想の内 容が分からなかった。	NPO法人設立す ることのメリット	なぜ米国は福島の話があったにもか かわらず、原発の増設を決めたのか。	
シンガポールでは、技術やサービス等の見えない財で発展を遂げ日 本を超えるまでに成長している中、日本はアジアと向き合っている立 ち位置を把握し、将来の展望を建てなければならないのはなぜか。	ドイツはどのよう な努力をして脱原 発を実現したのか。	行かねばならない 装置は作らなけ ればならないのか。	パリにIEAやアラブ世界研究所の人が集積す る場所は、「装置」ではなく「施設」ではないか。	行かねばならない装置とは具 体的には何を示すのか？	
寺島学長は言葉を濁す。立場的に ハッキリした意見は言えないの？	なぜ米国は33年ぶりに新 規原発増設を行ったのか。	中国インド以外の人はどうだ？	世界情勢の具体的な動向	アジアダイナミズムに対応 するにはどのような動きをす ればいいのか分からない。	
なぜアジアでここまでGDPを独占できたのか。	脱原発で、日本のエネルギーは平気なのか？				
なぜ日本は原発問題を保留にしているのか？	ドイツが脱原発に踏み込めたのは理 解できたが、その時間軸などが書い てなかったため疑問として残った。	アジアと付き合っ ていく立ち位置が 疑問に思った。	日本がドイツのように脱原発国になるため には、どのようなことをしなければならない のか？まだどのような問題があるのか？		
アジアダイナミズムに付き合い ていくことが、将来的 に重要になってくる ことが分かった。イン ドの経済成長がこれ から先20年ほど続 くのか疑問である。	ドイツは、EU内で原発のエネルギー代替を狙い、電力配送整 備や信頼関係の構築を行ったが、離島である日本は同じように 行動して、脱原発を出来る見通しがあるのか、疑問に思った。				
ドイツの政治判断とは何か？原 子カルネッサンスとは何か？	ドイツはどのような思い で脱原発を決めたのか。				

ドイツは本当に脱原発ということを行って良いのか

日本は早く決断すべき、だが日本のために慎重に考えるべきでもある。

観光地にも行くべきでは？

米国と日本とは現状が違うと思うので、同じように処置はできないと思う。

冷静に世界を把握する前に、何か行動しないと国民は理解してくれないのではないかな。

日本の立ち位置と役割を見定めるだけでなく、日本に原子力発電、もしくは代替エネルギーが必要かどうかを考える事がこの文の主なのでは。

反原発の意見が多い日本は、述べてないで、原発をすぐに廃止すべき。

ドイツはECだから成功したのではないかな。

反原発について肯定も否定もないが、それが疑問である。必要な視座に脱原発を挙げているが、それについては反論したい。日本は原発に頼らずにはいられないだろうと思うからだ。

冷静な分析と言うが、もっと具体的に言ってくれないと分からない人がいると思う。

個人的な日本再生のキーは「国家主導による技術開発」「武器輸出による外貨獲得」あたりではないかと思っています。

いつまで反原発を言っているのか？

EUであるドイツは隣国と近く内地国ということもあるのでは成功したのではないかな？

危険だからと言ってやめられるような簡単な問題ではないのだと改めて思った。

日本から原発が無くなって本当に経済などには影響しないのか？

日本は脱原発は不可能だと思う。アメリカが原子力を推しているかぎり、日本は絶対に従うだろう。

ずっと原発、反原発と論じているのか？これでは日本は本当の意味でダメになる。

仮に原発を脱したとしても、その先に再生可能エネルギーがあるわけではないとあり、原子力を見直す立場にいる日本が世界の中心となり最終的には減らすあるいはなくするのが今後の役目なのだろう。それが書いていない。

アジアダイナミズムに向き合わなくてはいけない。

反原発と言えば、論議で拍手が起こること。反原発と言っているだけで結局は原発に頼っているのが現状だと思う。

東芝、日立、三菱重工などの中核企画だけではダメである。

原発について研究して安全な技術が確立するまでは使ってはいけないのではないだろうか。

NPO法人を設立する必要があるのか？

原発は危険だがそれに変わる良いものはあるのか？

チェルノブイリ・福島への二の舞になる危険があるので世界的に原発を廃止して代替エネルギーの開発研究をすべき。

日本も人が「行かねばならない装置」を造れば、人が来るようになるというが、本当にそれで人が来るとは思えない。

シンガポールの様に、見えない財ももっと進めて行くべき。

何か言って影響が出るほど力があるのなら、ハッキリと自分の意見を言うべき。

なぜ寺島学長はアジア以外のエラスムス構想、EU誕生を挙げたのかが理解できない。他にいい例があるのでは？

日本が親国立国として売り出そうとしているが放射能などで嫌がる外人も多いのでは？

少子高齢化を防ぐために法人外国人を増やすべきなのか。

米国に肩を貸しすぎだと思う。ドイツのように脱原発の行動を行うべきだと思う。

ヨーロッパなどで、GDPを上げ世界均衡を考えなくてはならないのではないかな。

インドが10年後、中国の人口を抜いているとは思わない。

ドイツと比較する必要は無いと思う。

原発問題は世界で議論すべき。

原子力エネルギーは日本を支えてきたものなので、脱原発すべきではない。

日本は外交が下手なのでうまくいくのか？

日本は原発問題にきちんと向き合うべきだと思う。

ドイツには環境を重視したみどりの党がある。ドイツ全体が協力的である。日本には脱原発は無理ですね。

インドの人口より日本の方が多いのではないかな。

ドイツの内容が薄い、努力の事実を理解するに至らない。

日本は多少なりとも重みを感じている。そして今日本は混乱しているため、冷静に把握することができない。

団塊世代以外もグランドデザインを描けてないと思う。

原発を代替できるエネルギーはすぐには見つからないだろう。

図解にすると分かりやすいのに、全国に図解を説明しないのか。なぜ図解に色をつけてはいけないのか？

テレビの番組などや対人関係を上手く図解にまとめられますか？

図解を説明するのが苦手です。どうやったらうまくなりますか？

課題の図解の、先生バージョンも見てみたいです。

特別講義の図解もしています。すごいです。

小説の内容を図解だけですべて理解することはできますか？

図解して反論することができませんでした。次回は反論できるよう頑張りたい。

最近になって慣れてきた。

自分探しではなく、自分づくりをはじめていく、気付いたときからスタートしていく。

寺島実郎学長が、原発問題を今後の日本の課題ととらえ具体的な解決法を出している所はさすがだと感じた。

反論という点が生まれず、先生がおっしゃっていた考えて図をつくるということを私はできていなかったと気付かされました。

考えることは確かに重要だと自分も思った。

図解は本当に奥が深いと思った。

“考える”ということは、理解・疑問・反論の3つから成り立っているということを初めて発見できました。また、自分探し× 自分づくり〇 とても良い言葉ですね。

自分探しではなく自分づくりをしると先生は言っていました。理解をしてその中に疑問が出てくるのは分かりますが、反論が出てくるというのはあまり分かりませんでした。

文章を長くすると図がまとめにくい。

今日初めて寺島文庫だよりの記事を図解し、これまでで一番難しかった。

団塊の世代だからしょうがないというような言い訳と思える言葉もありました。私はそれは違うと思います。理解・疑問・反論というものを私も身につけ頭の回転を早くしていきたい。

自分探しではなく「自分造り」という言葉がすごく心に残りました。これからは「自分造りの旅」に出たいと思います。

「考える」ことがなくなっているということは、物事に対してどうしてそうなっているのかを考えていなかったのではないかと思う。

教授の本を買ったのでパワーポイントに役立てたい。

図にすることで文章を視覚化でき分かりやすい。本当に全ての物を図解化できるのか？文章も必要であり、図にして語るのは危険ではないか。

分からなかったことが分かるようになった時ほど嬉しい時間はないと思うので、その快感を味わえるようなイメージを持って、これからも、図解に挑戦していきたい。

原発事故を見直した上で、原発推進した方が良いと思う。団塊世代の責任が重いと認めているのはすばらしいと思った。

本日のレベルのテーマを難なく図解できるようになれば、高い図解能力がついていることが実感できるのだと思いました。

「自社の商品展開」を説明するというお話は、就職活動で、とても役立つのかなと思いました。

図解をすると脳が使われていることが良く分かった。

日本の原子力を米国が看守していることは理解できた。

図解にすると足りない部分があり、それを図解するにはどうしたらよいのか？図解は見やすさを重視しているので、補えない部分があるのが分かった。

自分が住んでいる国のことなのに、あまり知らなくてショックだったお。

図解の中に、理解・疑問・反論を示すのは良いと思います。

久恒先生の外に、図解のスペシャリストは、日本や世界にどのくらいいるのか？図解はいつから出来たのか？

物流経路をつなぐだけでは復興につながらないと思います。具体的にどうつなぐのかを知りたい。

毎回あまりうまくできなくて悲しくなります。